

進路便り No. 13

令和7年3月4日

徳島県立みなと高等学園
進路指導課

今回の進路便りでは、各学年の進路に関する学習・行事の様子をお伝えします。3年生は卒業後の生活や仕事についてハナミズキ様から職場適応能力向上講座、1・2年生はこれからの進路についての話し合いが行われました。それぞれの学年でこれからの生活や進路について必要なことについて知る機会となりました。

キャリアカウンセリング(1年生)

2月中旬～3月上旬の予定で今年度2回目のキャリアカウンセリング(進路相談)を実施しています。事前に作成したキャリアカウンセリングシートで確認しながら、2年生の現場実習の希望について聴き取りをしました。

自分の希望を具体的に伝えられる生徒もいれば、「まだ迷っています。」という生徒もありました。初めての実習を経験し、1年生の進路目標「**自己理解**」が進むにつれて迷いが生じることもあると思います。迷った時や考えが変わった時には、担任の先生や進路担当の教員に遠慮無く相談してください。また保護者の方にも自分の希望を伝えておきましょう。

2年生の現場実習は5月下旬～7月中旬の予定です。それまでに現在の課題に取り組み、更に成長して自信をもって現場実習に臨めるようにしましょう。



キャリアカウンセリングの様子
(画面手前に進路担当が入ります)

拡大進路相談(2年生)

2年生では1月から2月にかけて、保護者、担任、進路指導課の教員に加え、関係諸機関の方々にも御参加いただき、拡大進路相談を実施しました。事前の準備から拡大進路相談当日までの期間は、自分のことについて改めて考える良い機会になったと思います。当日はたくさんの大人の前ということで緊張もあったと思いますが、自分の言葉で自分のこれからの目標を伝えようとする姿に成長を感じました。2年生の進路目標「**自己の課題の探求**」も最終段階です。これからも皆さんの頑張りに期待しています。

4月からはよいよ3年生です。現場実習も、**就職活動としての現場実習**になります。自分の言動には責任を持ち、努力を続けて「**自己実現**」(**自分の進路を自分で決めること**)を目指しましょう。

拡大進路相談に御参加いただきました関係者の皆様、たいへんお世話になりました。



拡大進路相談の様子

卒業に向けての全体学習について(3年生)

3年生では卒業に向けて学年全体での学習を行っています。本校と徳島県発達障がい者総合支援センター「ハナミズキ」との連携事業で、「職場適応能力向上講座」がありました。「ハナミズキ」についての説明や、卒業生からの体験談、「相談の仕方」や「ハナミズキへの電話のかけ方」のロールプレイングを行い、卒業後の「相談」の重要性や必要性を学びました。

相談や援助の要求(SOSの発信)は、「くらす(生活)」「はたらく(仕事)」「たのしむ(余暇)」の各場面で必要です。相談やSOSの発信をせずそのままにしておくと、困り感が気付かないうちにどんどん大きくなってしまい、解決するために多くの時間と労力が必要になってしまいます。自分や周りの人の困り感に早く気づき、早く相談することが早期解決につながります。

卒業後に仕事や生活で何か困ったことがあった時には、「みな☆サポ」ファイルを開いてみてください。



職場適応能力向上講座の様子